

図書館だより



上宮太子高等学校
第9号

2021年12月 発行

文豪のはなし。～夏目漱石編～



一応、3回は続けたいと思う「文豪のはなし。」今回は、国語の教科書にも載っている『こころ』の作者・夏目漱石です。

真面目で優秀だった漱石は、第一高等学校（現・東京大学）を卒業しています。ほとんどの科目で主席を取っていたようですが、特に英語は群を抜けてできたそうです。また、漱石の脳がホルマリン漬けになって東大に保管されています。分析の結果、記憶や言語をつかさどる前頭葉が発達していることが分かったそうです。実に興味深いですね！しかし、その生い立ちはさみしく、幼いことから里子に出され、両親の愛情に恵まれず、情緒は不安定でした。それが晩年の作品の中には色濃く表

れていますね。幻聴と被害妄想に悩まされた巨匠。『吾輩は猫である』のような軽やかな文面は、治療の一環だったのかもしれませんが。

図書室の本・読んでみる？シリーズ！

新刊コーナーに、絵本があるんですが、何冊か読みましたか？図書室に来た生徒は、ほぼほぼ手に取って、絵本を「なつかし～!!」といって読んでいきます。懐かしいものもあれば、最近の絵本もあります。その中に、「しょうぼうじどうしゃ じふた」があるんですが、この絵本は、歌があるって、知っていました？実は息子が保育園に通ってたころ（十数年前…）、保育園から帰ってくると大きな声で「ぼくは～あか～い しょうぼうじどうしゃじふた みんなをのせて、みんなをのせて かじ～（火事）はどこだ かじ～はどこだ いそげ、おー!」。同世代の君たちなら、聞いたことがあるのでは？歌と絵本、思い出がよみがえってきませんか？ちなみに、歌はパトカーや救急車もあるですよ。調べてみてね。



【 冬休み 開館時間 】

12月16日(木) まで 閉館 します。

始業式後は、 昼休み: 12:40～13:05

放課後: 16:40～18:00 の予定です。

